

いのちを守るため

石川県医師会

平成20年7月24日



石川県医師会三つの柱

- 聴く = 県民の声を聴く
- 話す = 県民と共に語りあう
- 守る = 県民の命を守る

県民の声を聴く

メディバタ会議



県民公開講座



今の医療で あなたと家族を守れますか

日時 平成 3/8 Sat

20年 PM2:00~PM4:30

場所 石川県地場産業センター新館
コンベンションホール



第1部
特別講演

誰が日本の医療を殺すのか
誰が救うのか

講師: 埼玉県済生会東葛病院 副院長
本田 宏氏

第2部
シンポジウム

今の医療で
あなたと家族を守れますか

～患者の本音 医師の本音～

司会: 県医師会 副会長 浮田 復彦

シンポジスト

●埼玉県済生会東葛病院 本田 宏氏

●メディバタモニター 数名 (県医師会医療モニター)

●北陸新聞論説委員 米田 潤氏

●県医師会理事 近藤 邦夫・大平 政樹



主催 ● 石川県医師会



県民と語りあう

県民フォーラム「健康についてみんなで語ろう会」



参加無料
どなたでも、参加大歓迎!!
ぜひ、お越し下さい

第5回 **健康について
みんなで語ろう会**

平成19年 10/13 (土) PM3:00~PM5:30

石川県地場産業振興センター
(コンベンションホール)

主催
石川県医師会
石川県産科医師会
石川県薬剤師会
石川県看護協会

プログラム

第1部 ●寸劇●
【劇団しし座(四師座)】
医療狂奏曲〜どうにも止まらない〜

第2部
●健康クイズ、頭をひねって考えよう●
知ってるつもりがあなたの健康法 ウソ?ホント?

第3部 ●講演●
【1】「ドクター・かとう」のおふざけトーク!
【2】テーマ「いきいき生きる」
〜上手な看病の方、死に方教えます〜
早川 一光 先生

共催 ●石川県理学療法士会・石川県中絶療法士会・石川県栄養士会・石川県鍼灸マッサージ師会
後援 ●北國新聞社・読売新聞北陸支社・毎日新聞北陸新聞・朝日新聞北陸新聞・テレビ石川・北陸放送・北陸朝日放送・エフエム石川

A green balloon is in the top left, a blue balloon is in the middle left, and a purple balloon is in the bottom left. Each balloon has yellow streamers trailing from it.

県民のいのちを守る

医療安全研修会

- 医療安全に伴う法律責任と対応
- 医療安全管理指針について
- 医薬品の安全使用について
- 医療法に基づく立入検査について
- 検死にあたって心得ておくべきこと

石川県医師会死因究明システム

- 診療に関連した死亡事例
- 365日、24時間体制
- 死因の究明
- ご遺族のご希望に応じて病理解剖
- Autopsy Imaging(AI) :
死亡時画像病理診断
- 石川県立中央病院の支援体制



能登半島地震

医療救護班・避難所等連絡会の開催





そして共に戦う

石川県医師会決議

平成20年7月24日

- 社会保障費のマイナスシーリングを直ちに切りやめること
- 安定的な社会保障財源の確保を図ること
- 医師・看護師不足などの解消に抜本的な対策を講ずること
- 後期高齢者医療制度を高齢者に優しい制度に見直すこと



県民への情報発信

- 開かれた医師会
- 顔の見える医師会へ



ホームページの充実
マスコミを通しての情報提供

マスコミの皆様のご協力をお願いいたします



いのちのリボン



大切ないちだから

いのちのリボン

私たちは約束します

- いのちはみんなが授かった
かけがえのないもの
- みんなの大切ないのちだから・・・
- いのちのリボンをつけて私達は約束します
- みんなのいのちを
生涯をかけて守ることを



いのちのリボン



いのちの重さに違いがありますか？

いのちはみんなが平等に授かった。
かけがえない物。
重さに優劣はつけられません。



あなたのために皆保険制度を守ります。

いのちのリボン

私たちはリボンを付けて活動しています
石川県医師会



いのちのリボン



ありがとうございました
石川県医師会